

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦津集落簡易水道送水ポンプ等交換事業	智頭町	1,263,472	1,200,000	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名		交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		芦津集落簡易水道送水ポンプ等交換事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			智頭町			
交付金事業実施場所		鳥取県八頭郡智頭町大字芦津				
交付金事業の概要		平成18年に簡易水道施設が整備され、令和2年まで稼働しておりますが、送水ポンプ本体部から異音が発生しており、ポンプが停止し芦津集落の飲料水の確保が困難になる可能性があります。以上のことから、芦津集落の住民の安心・安全な生活を実現するために芦津集落内のポンプの更新を実施します。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		送水ポンプの更新により、芦津集落97戸に対し、安心・安全な生活を保証するとともに送水設備の維持管理にかかるコストを縮減することを目指します。さらに本交付金事業で整備したことにより、周辺住民の発電事業に対する理解が得られます。 目標：芦津集落97世帯の内任意の60世帯にアンケートを行い事業前後における住民の満足度を調査し、7割以上が満足				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和3年度
	住民の満足度70%	満足度：やや満足以上の回答をした者÷回答者数×100	成果実績	%	92	
			目標値	%	70	
			達成度	%	131	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後速やかに評価することにより事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	ポンプ設備の更新箇所	活動実績	箇所	1		
		活動見込	箇所	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		1,263,472				
交付金充当額		1,200,000				

	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	1,200,000		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	簡易水道送水ポンプ等交換	指名競争入札	株式会社 久本管工（智頭町）	1,263,472
交付金事業の担当課室	智頭町役場 企画課			
交付金事業の評価課室	智頭町役場 企画課			

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	池本集落消防設備整備事業	智頭町	699,600	699,600	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	池本集落消防設備整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		智頭町				
交付金事業実施場所		鳥取県八頭郡智頭町大字大呂地内				
交付金事業の概要		消火栓設備が設置されてから年数が経ち、格納箱の天板や脚部分に錆が見られ、ホースも劣化が進み使用出来る状態では無く、池本集落内で火災が発生した際に速やかな消火活動が行えない状況にあります。以上のことから、池本集落の住民の安心・安全な生活を実現するために池本集落内の消防設備の更新を実施します。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		消防設備の更新により、池本集落7戸に対し、安心・安全な生活を保証するとともに消防設備の維持管理にかかるコストを縮減することを目指します。さらに本交付金事業で整備したことにより、周辺住民の発電事業に対する理解が得られます。 目標：池本集落7世帯にアンケートを行い事業前後における住民の満足度を調査し、7割以上が満足				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和3年度
	住民の満足度70%	満足度：やや満足以上の回答をした者÷回答者数×100	成果実績	%	86	
			目標値	%	70	
			達成度	%	123	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後速やかに評価することにより事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	消防設備の更新箇所	活動実績	箇所	10		
		活動見込	箇所	10		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		699,600				
交付金充当額		699,600				

	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	699,600		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	消防設備整備	指名競争入札	鳥取報知機株式会社（鳥取市）	699,600
交付金事業の担当課室	智頭町役場 企画課			
交付金事業の評価課室	智頭町役場 企画課			

別紙

I . 事業評価総括表（令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	尾見集落農業用水路復旧工事事業	智頭町	1,446,500	1,446,500	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名		交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		尾見集落農業用水路復旧工事事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			智頭町			
交付金事業実施場所		鳥取県八頭郡智頭町大字尾見				
交付金事業の概要		平成30年の台風に伴う豪雨により尾見集落で使用していた用水路に土砂の堆積等が見られ、農業用水の確保が出来ない状態にあります。耕作地所有者は水耕の意向がありますが、地元住民だけで復旧することは難しく、現在まで稲作がされていません。以上のことから、水田の耕作放棄地化を防止、また災害時の被害を削減するために尾見集落内の用水路の復旧を実施します。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		用水路の復旧により、尾見集落内用水路の受益者9戸に対し、農業を保証するとともに用水路の維持管理にかかるコストを縮減することを目指します。さらに本交付金事業で整備したことにより、周辺住民の発電事業に対する理解が得られます。 目標：尾見集落内用水路の受益者9世帯にアンケートを行い事業前後における住民の満足度を調査し、7割以上が満足				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和3年度
	住民の満足度70%	満足度：やや満足以上の回答をした者÷回答者数×100	成果実績	%	89	
			目標値	%	70	
			達成度	%	127	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後速やかに評価することにより事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	用水路の復旧箇所	活動実績	工区	2		
		活動見込	工区	2		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		1,446,500				
交付金充当額		1,446,500				

	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	1,446,500		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	農業用水路復旧工事	指名競争入札	株式会社 久本管工（智頭町）	1,446,500
交付金事業の担当課室	智頭町役場 企画課			
交付金事業の評価課室	智頭町役場 企画課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防災備品整備事業	智頭町	624,949	624,949	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防災備品整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		智頭町					
交付金事業実施場所		智頭勤労者体育センター（智頭町大字智頭1068番地6） 智頭町立智頭中学校（智頭町大字智頭688番地）					
交付金事業の概要		本事業の実施予定箇所である智頭勤労者体育センターと智頭町立智頭中学校（体育館）は智頭町の指定避難所となっており、施設のある智頭地区は智頭町の中心となる地区であり、多くの住民が居住しています。（智頭地区：2,687人、山形地区：878人、那岐地区：964人、土師地区：927人、富沢地区：650人、山郷地区：479人） 平成30年度の西日本豪雨では智頭町にも多大な被害が出ており、過去5年間の災害復旧事業費を比較すると、H27が11,320千円、H28が2,032千円、H29が13,696千円、H30が268,769千円、R1が329,424千円と増加傾向にあります。 近年ではH30の避難指示が発令された西日本豪雨を始め、大規模な災害が起きており、今後更なる災害対策が必要となります。（西日本豪雨時の避難者：智頭勤労者体育センター 179人、智頭町立智頭中学校 148人、高齢者の避難も有）今回の事業では、避難所体制充実を図る1つの取組として、智頭勤労者体育センターと智頭町立智頭中学校（体育館）に折り畳み式簡易ベッドを計83台導入します。（智頭勤労者体育センター 30台、智頭町立智頭中学校 53台）智頭町勤労者体育センターには現在マットが100枚、簡易ベッドが50台設置、中学校には簡易ベッドが64台設置してあります。それぞれH30の避難者の数には届いていないため、今回の事業で過去最大避難者数に対応できるよう設備を整えます。 折り畳み式簡易ベッドの導入により、高齢者を始めとした避難者の睡眠場所の確保や避難者同士のスペースの確保が可能になり、避難所生活の改善、避難者のストレス軽減が期待できます。さらに本交付金事業で整備したことにより、周辺住民の発電事業に対する理解が得られます。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第7次智頭町総合計画（平成29年度～令和8年度） 第3部基本計画 6 環境整備 施策5 消防・救急 ■災害対策体制の確立					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標			評価年度	令和3年度
		ベッド導入に関して 周辺住民の満足	満足度：やや満足 以上の回答をした	成果実績	%	85	
				目標値	%	70	

交付金事業の成果目標及び成果実績	度70%	者÷回答者数×100	達成度	%	121	
	評価年度の設定期間					
	事業完了後速やかに評価することにより事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	簡易ベッドの設置 箇所	活動実績	箇所	2		
		活動見込	箇所	2		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度		年度	年度	備考	
総事業費	624,949					
交付金充当額	624,949					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	624,949					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
防災備品整備		随意契約（少額）		株式会社 昭栄商会 （静岡県浜松市東区植松町）		624,949
交付金事業の担当課室	智頭町役場 企画課					
交付金事業の評価課室	智頭町役場 企画課					